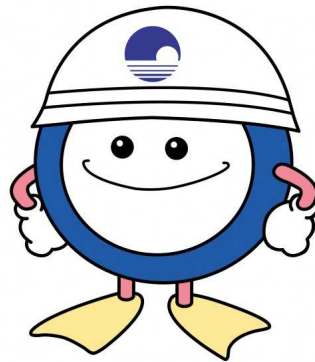


今後の公共下水道事業の概要



2018年（H30）7～8月
袋井市 下水道課

問合せ先 〒437-1192 袋井市浅名1028（浅羽支所2階）
管理係 23-9219 下水道工事係 23-9220

本日の説明内容

1 袋井市の汚水処理

1-① 汚水処理施設とは

2 公共下水道全体計画の変更

2-① 全体計画とは

2-② 全体計画の変更点

3 公共下水道事業計画の変更

3-① 事業計画とは

3-② 事業計画区域の拡大

3-③ 事業計画の変更点

3-④ ストックマネジメント計画

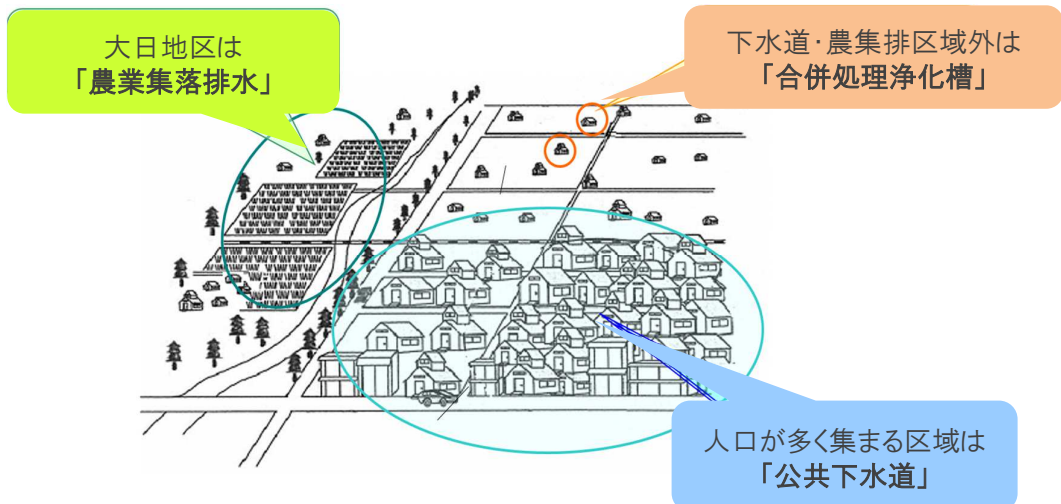


1 袋井市の汚水処理

1-① 汚水処理施設とは

汚水処理施設とは、台所、洗濯、風呂、トイレなどから流す生活排水を処理するための施設をいい、袋井市では、「**公共下水道**」、「**農業集落排水**」、「**合併処理浄化槽**」の3つに分類されます。

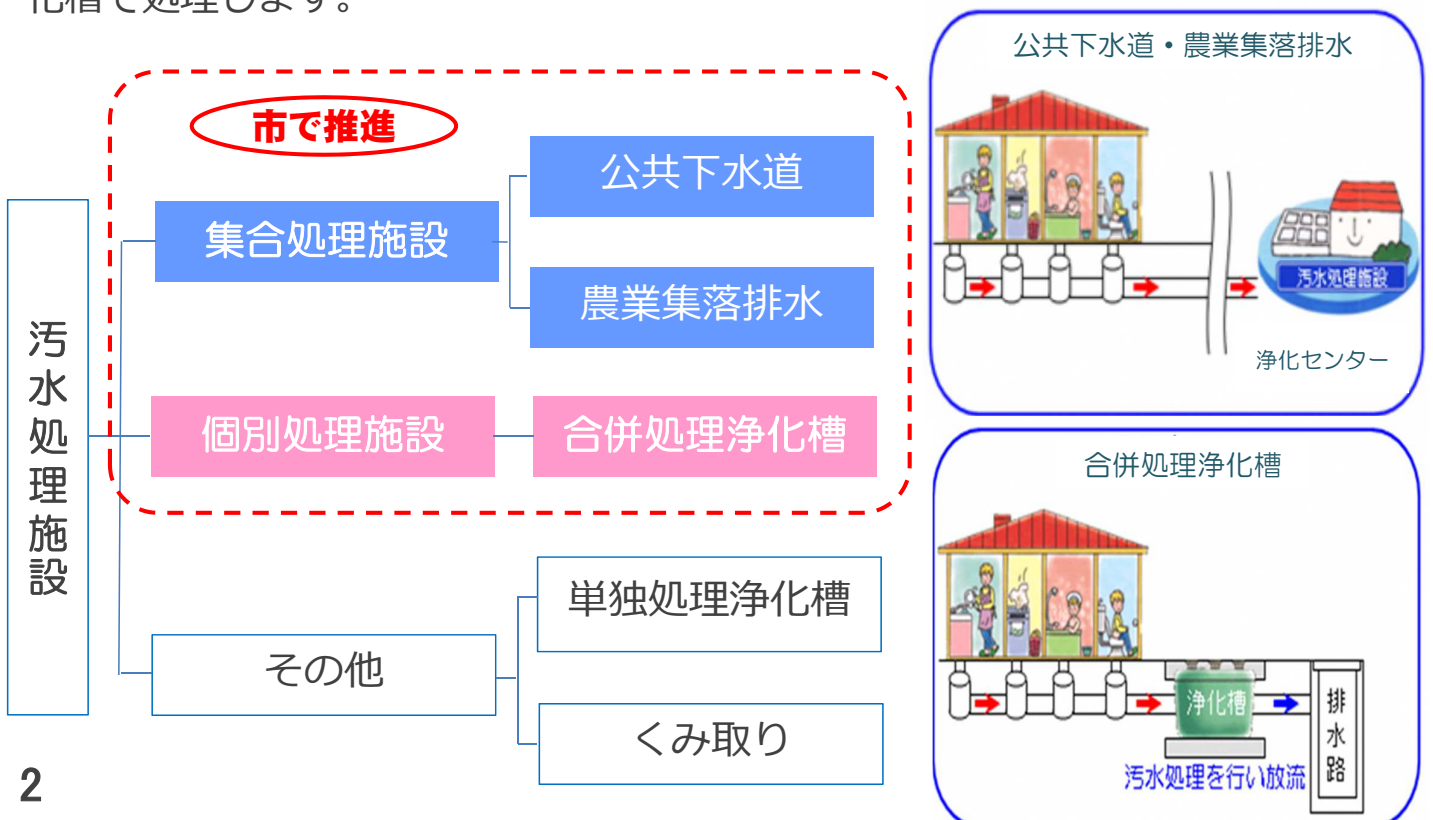
これ以外に、トイレの排水のみを処理する「**単独処理浄化槽**」や「**くみ取り**」がありますが、これらは、台所、洗濯、風呂などからの排水をそのまま側溝に流し、川や海などの汚れの原因となるため、上記の汚水処理施設へ変えていかなければいけません。



■ 汚水処理施設の種類

「公共下水道」と「農業集落排水」は、集合処理施設といい、家庭から出る汚水を下水道管へ流し、浄化センターできれいな水に処理します。

「合併処理浄化槽」は個別処理施設といい、家庭から出る汚水を各家庭の浄化槽で処理します。



2 公共下水道全体計画の変更

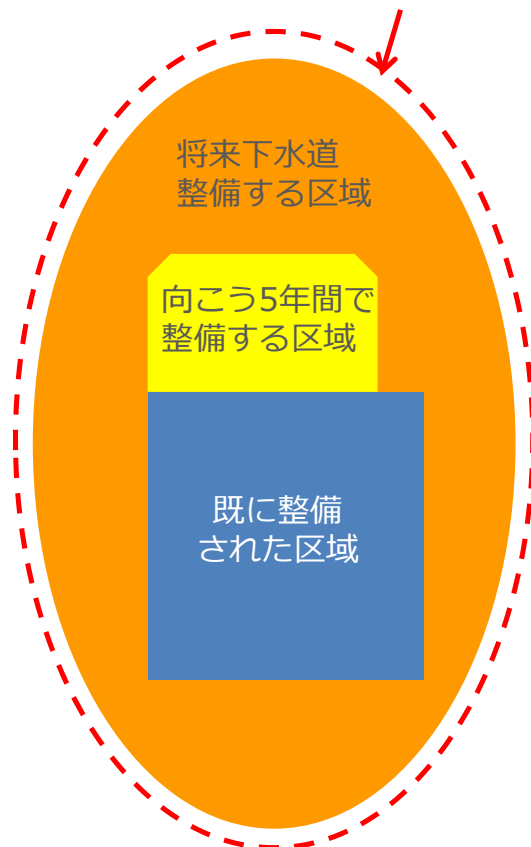
2-① 全体計画とは

最適な汚水処理となるよう公共下水道区域を定め、人口や汚水量などを見込んで、必要な施設を適正に定めた計画

2040年度（H52）を目標年次として、将来の人口減少や財政面、地域特性などについて総合的に判断し、より効率的に汚水処理が進むよう全体計画を変更します。

- ・公共下水道区域の縮小
- ・浄化槽区域の拡大

全体計画区域



2-② 全体計画の変更点

公共下水道区域を縮小するとともに、計画人口や面積を変更し、より効率的な汚水処理を進めます。

		現行の全体計画 (変更前)	新たな全体計画 (変更後)
目標年次		2028年度（H40）	2040年度（H52）
行政人口		82,300人	79,400人
計画区域 面積	袋井処理区	1,962ha	1,540ha
	浅羽処理区	653ha	344ha
	計	2,615ha	1,884ha
計画区域 内人口	袋井処理区	55,400人	43,000人
	浅羽処理区	19,100人	10,500人
	計	74,500人	53,500人
計画 汚水量	袋井処理区	35,700m ³ /日最大	20,000m ³ /日最大
	浅羽処理区	10,100m ³ /日最大	4,500m ³ /日最大
処理能力	袋井処理区	37,200m ³ /日	20,000m ³ /日
	浅羽処理区	10,100m ³ /日	4,500m ³ /日

3 公共下水道事業計画の変更

3-① 事業計画とは

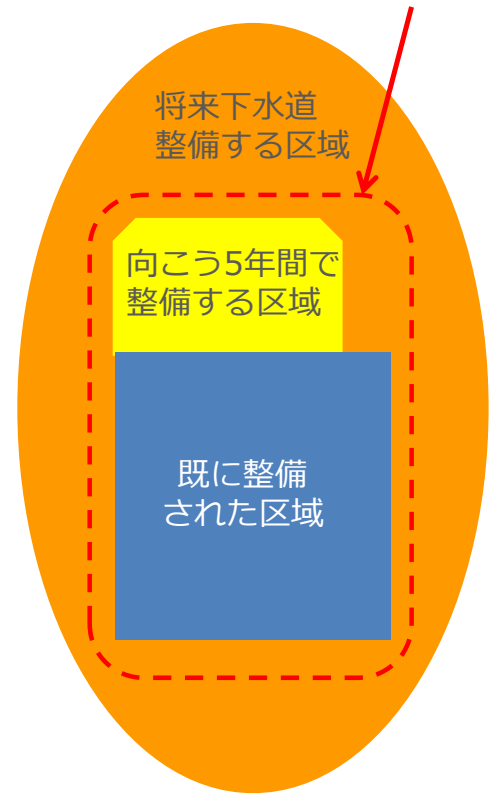
全体計画で定めた区域のうち、優先度や財政状況等を考慮して、5年の間に整備する区域や施設・設備の更新について定めた計画

2022年度（H34）を目標年次として、効率的に下水道整備が進むよう、事業計画を変更します。



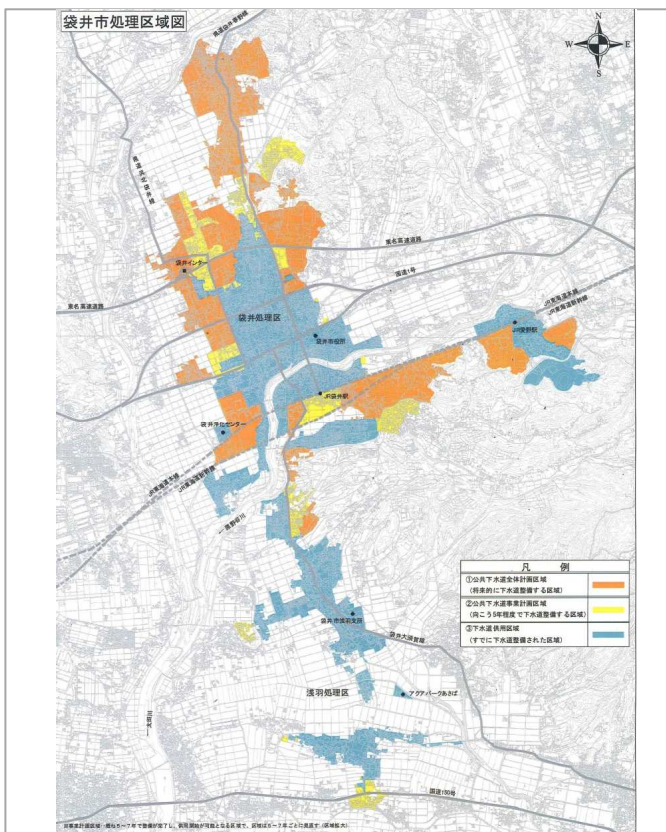
- ・事業計画区域の拡大
- ・既存施設・設備の更新計画の追加（ストックマネジメント計画）

事業計画区域



3-② 事業計画区域の拡大

向こう5年間で下水道整備できる区域を見直し、事業計画区域を拡大（追加）します。



事業計画区域

||

既に整備された区域（青）

+

向こう5年間で
下水道整備する区域（黄）

新たに事業計画区域に追加された区域

- ・可睡の杜
- ・久能の新体育館の西側区域
- ・袋井駅南地区

3-③ 事業計画の変更点

2022年度までに下水道整備する区域を拡大するとともに、必要な施設・設備を整備・更新します。

		現行の事業計画 (変更前)	新たな事業計画 (変更後)
目標年次		2021年度 (H33)	2022年度 (H34)
行政人口		85,000人	85,800人
計画区域 面積	袋井処理区	745ha	802ha
	浅羽処理区	319ha	320ha
	計	1,064ha	1,122ha
計画区域 内人口	袋井処理区	29,800人	32,200人
	浅羽処理区	10,200人	10,800人
	計	40,000人	43,000人
計画 汚水量	袋井処理区	15,400m ³ /日最大	14,600m ³ /日最大
	浅羽処理区	5,000m ³ /日最大	4,800m ³ /日最大
処理能力	袋井処理区	18,600m ³ /日(4池)	15,000m ³ /日(3池)
	浅羽処理区	6,600m ³ /日	6,600m ³ /日

2022年度 (H34) までの整備内容

■下水道管整備

<袋井処理区>

堀越、久能、山科、川井西第2、神長、平宇、袋井駅南、可睡の杜

<浅羽処理区>

諸井、西同笠、中

■浄化センター施設増設

<袋井浄化センター>

- ・水処理施設(3池目)増設
- ・汚泥処理設備増設

<アクアパークあさば>

- ・汚泥処理設備増設



■ストックマネジメント計画に基づく施設・設備更新

3-④ スtockマネジメント計画

ストックマネジメント計画とは・・・

既存の下水道施設全体を一体的に捉え、効率的かつ計画的に維持管理及び更新するため、緊急度や優先度により5年の間に更新する施設・設備を定めた計画

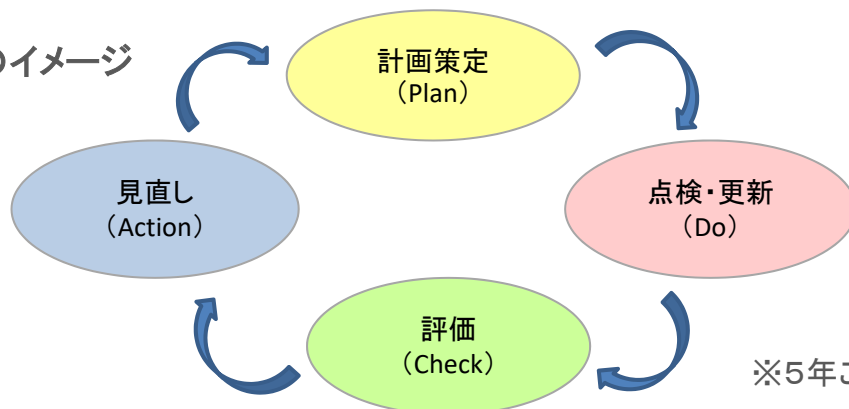
袋井浄化センター



アクアパークあさば



○計画見直しのイメージ



※5年ごとに見直します。

2019～2023年度（H31～H35）までの主な更新内容

■下水道管改築

- ・高南地区取付管改築

■浄化センター施設・設備更新

- <袋井浄化センター> ・中央監視設備更新

- 6 <アクアパークあさば> ・中央監視設備更新

